

2023年10月14日-15日 佐藤研究室ゼミ合宿 (@千葉県長生郡白子町)

佐藤仁研究室は2023年10月14～15日に千葉県長生郡で合宿を行いました。バスケットボールやトランプ、美味しい食事といったレクリエーションを挟みつつ、『不平等の再検討』の輪読と『Blood Diamond』の視聴会を行い、平等や正義、資源と紛争の関係性について議論を深めました。様々なアクティビティを通して頭と体を動かし、研究室の交流を深める非常に充実した時間となりました。



【1日目】

新鮮な海鮮に舌鼓を打った後、白子町歴史民族資料館を訪れ宿泊先の生活の変遷を考察しました。資料館では、実際に使用されていた生活用品や農具などの貴重な資料が状態良く保存されている一方、資料館自体には年季が入っており、この土地の歴史の行先に想いを馳せました。『不平等の再検討』の輪読を行い、「潜在能力アプローチ」に対する理解と、各自の研究との関連性について議論しました。現実世界の事例と関連させた議題を設定することで、一層理解が深まりました。夕方から夜にかけては、バスケットボールや花火、トランプを通してメンバー間の親睦を深めました。

【2日目】

紛争鉱物をテーマとする映画『Blood Diamond』を視聴し、自身の研究や『不平等の再検討』と絡めながら意見の交換を行いました。映画が持つ強いメッセージ性に衝撃を受けながらも、メディアを通して何が取り上げられ、何が語られていないのかにも気を配る重要性を学びました。



海鮮料理屋にて
蛤や帆立など、新鮮な海産物を席で焼いてい
ただきました。

白子町歴史民族資料館にて見学する様子
歴史を振り返り、意見を交わしました。



バスケットボールの様子
白熱した試合を繰り広げ、非常に盛り上がり
ました。

花火の様子
秋風が吹く中での花火も趣がありました。

